

# 経営比較分析表（令和3年度決算）

福井県越前町 国保織田病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
指定管理者(利用料金制)	12	-	ド訓	救
人口(人)	建物面積(m <sup>2</sup> )	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
20,581	4,216	第2種該当	-	10:1

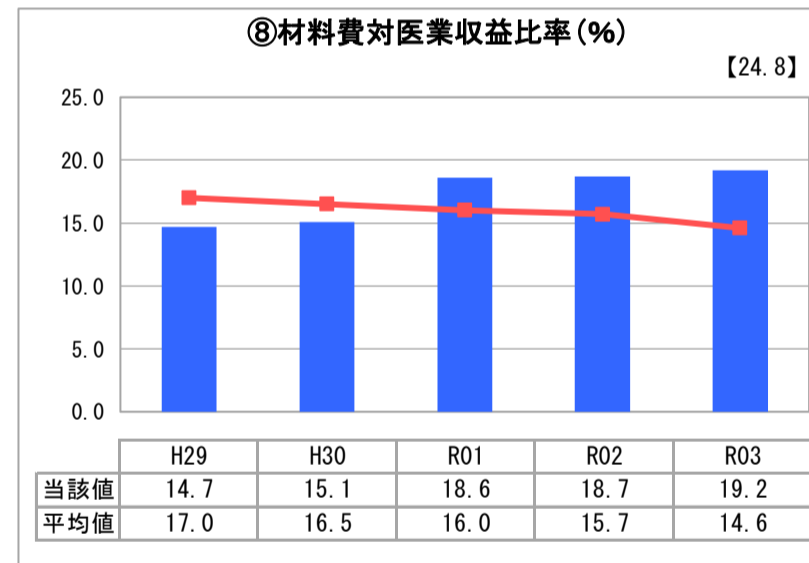
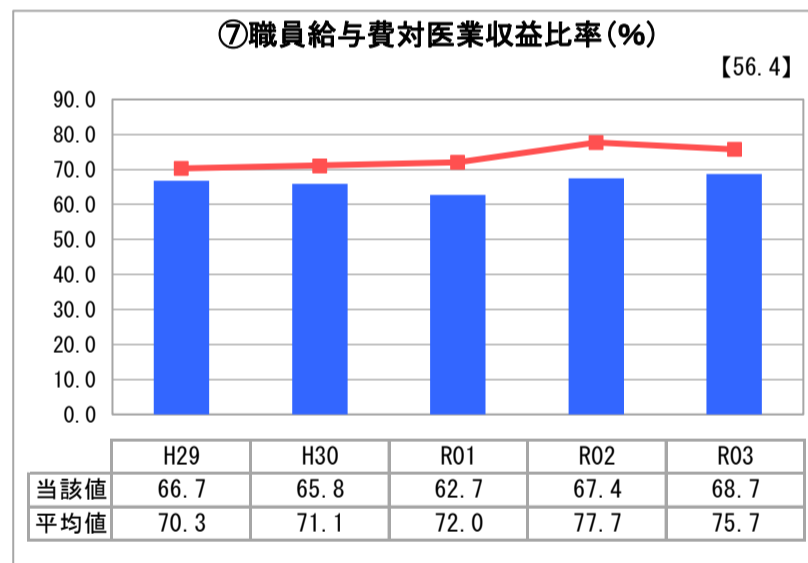
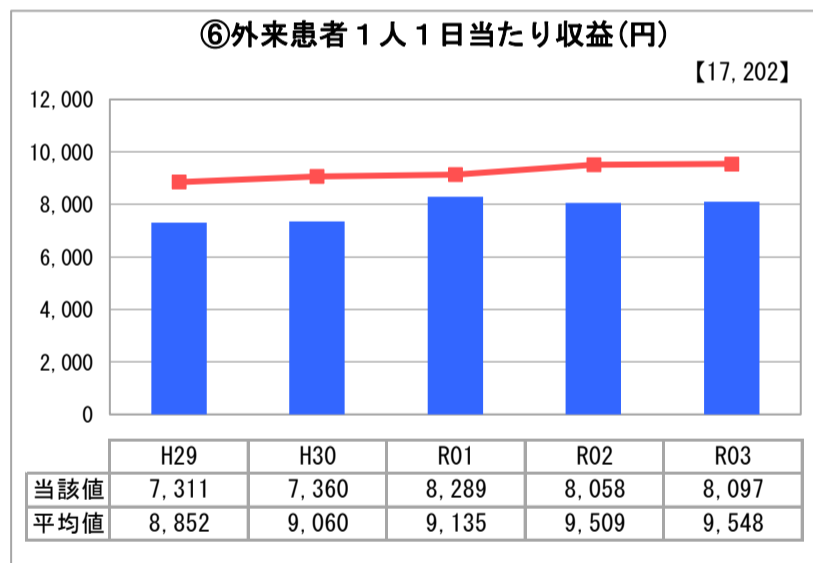
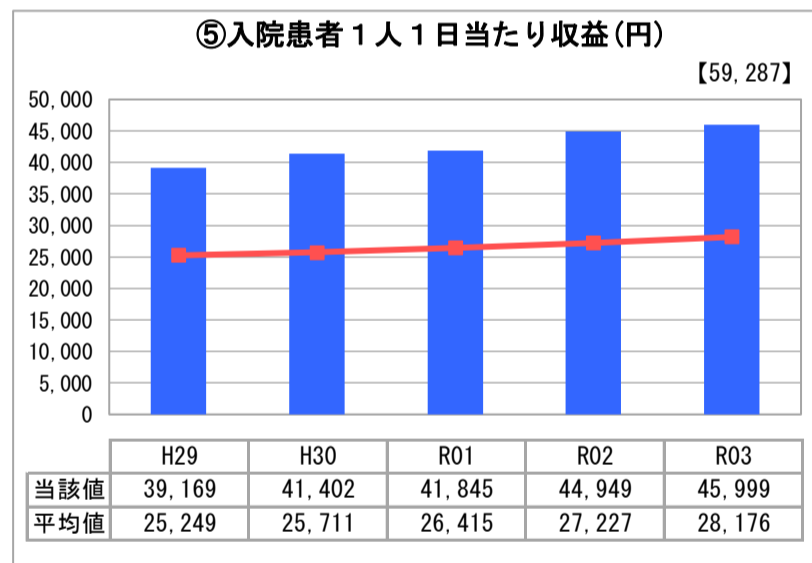
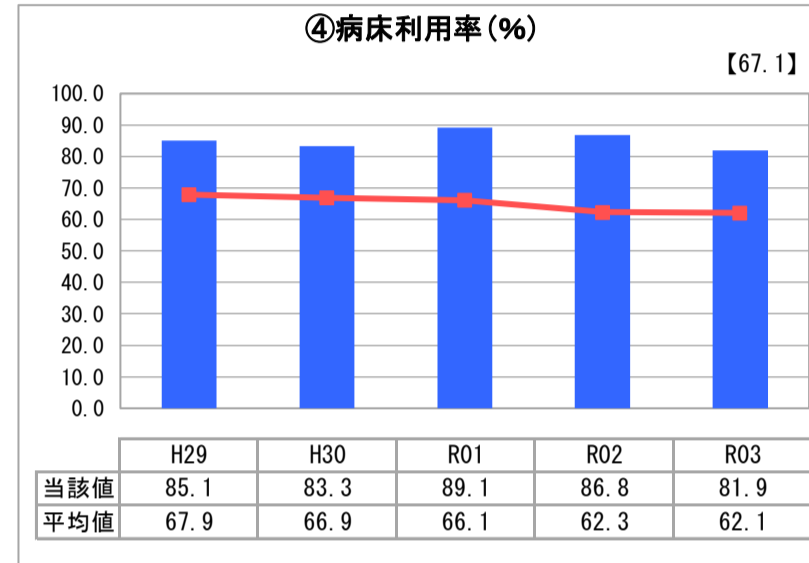
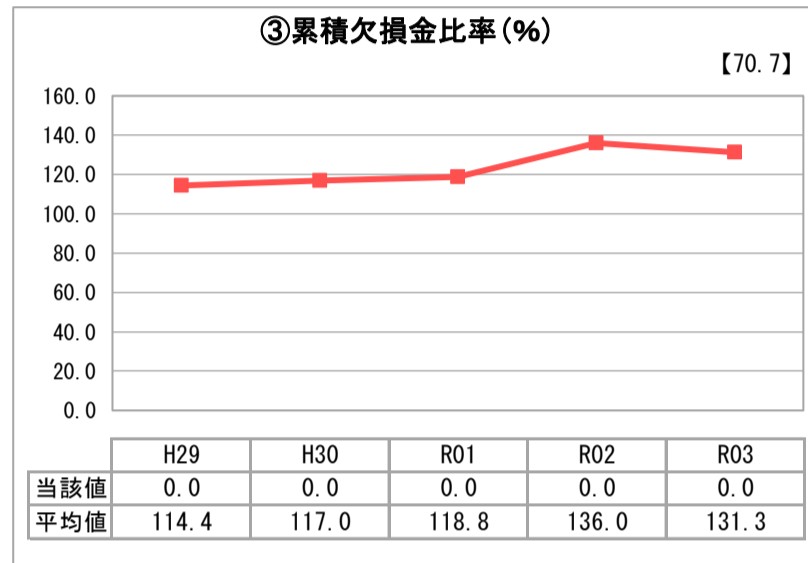
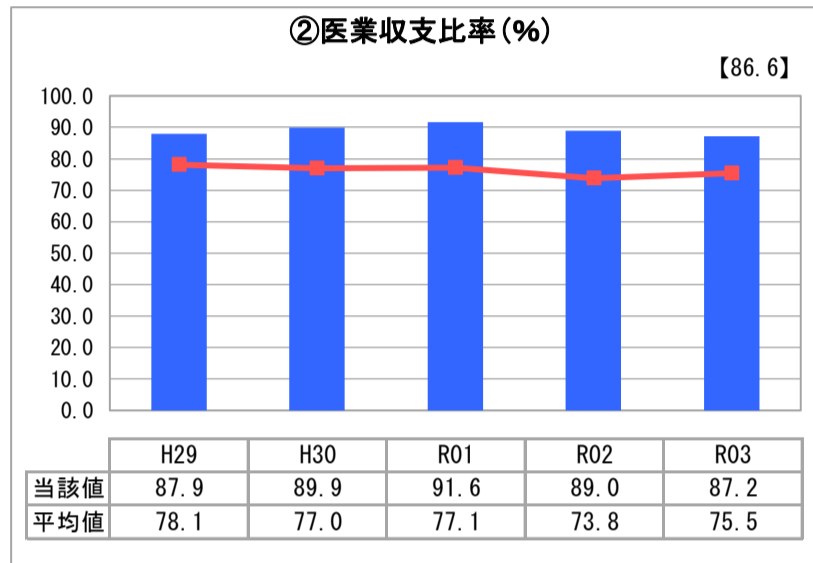
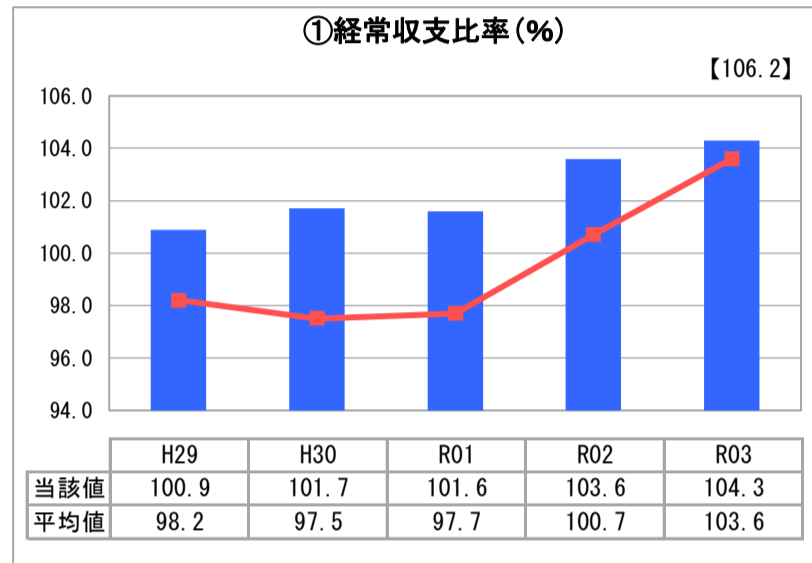
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

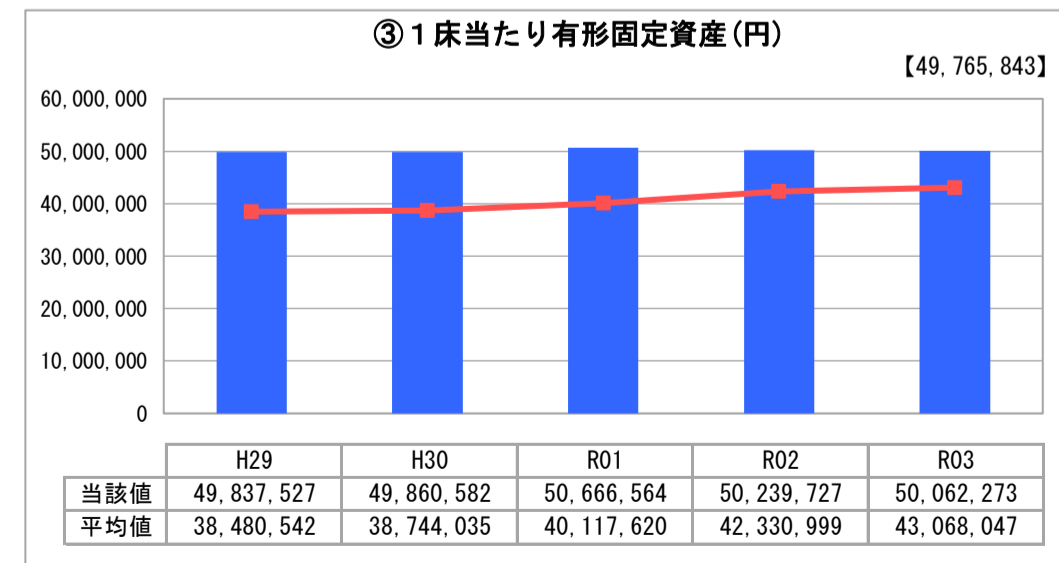
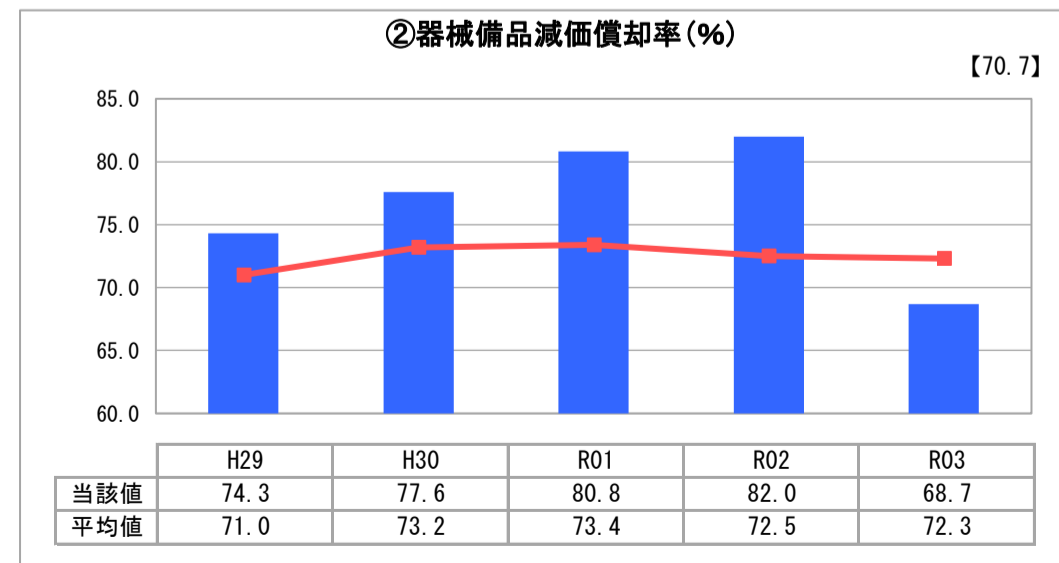
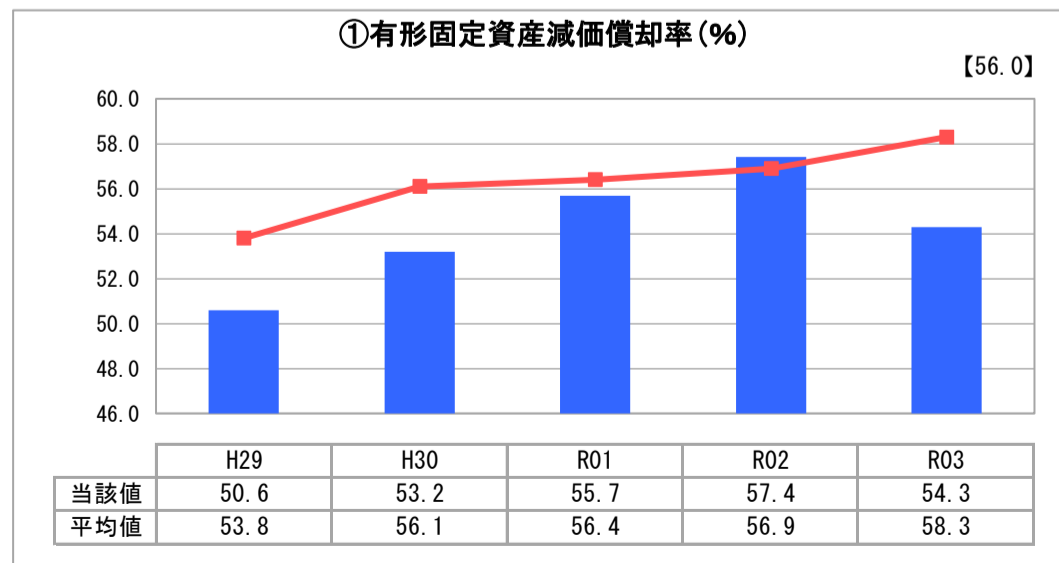
許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(結核)
55	-	-
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)
-	-	55
最大使用病床(一般)	最大使用病床(療養)	最大使用病床(一般+療養)
55	-	55

グラフ凡例	
■	当該病院値(当該値)
—	類似病院平均値(平均値)
【】	令和3年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組(直近の実施時期)

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

## I 地域において担っている役割

越前町で唯一の急性期病床を有する病院として、地域の住民に安心・安全な医療を継続的に提供しており、さらに地域包括ケア病床による回復期の医療機能の一部を担う。また、へき地医療、救急医療、災害時医療など不採算部門における医療の提供も担う。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率については100%を超えており、財政の硬直化が顕著になっている。  
④病床利用率、⑤入院患者1人1日当たり収益は、平均値を上回っているが、⑥外来患者1人1日当たり収益は平均値を下回っている。これは、全体の割合に対し軽度の外来や高齢者の通院比率が高いことと考えられる。  
⑦職員給与費対医業収益比率は、平均値をやや下回って推移しているが、⑧材料費対医業収益比率は、平均値をやや上回って推移している。

### 2. 老朽化の状況について

有形固定資産及び器械備品の減価償却率は、令和3年度では前年度と比べ低下し平均値に対しても低い値となっている。低下した要因は設備を更新したことと考えられる。1床当たり有形固定資産については、平均値をやや上回っている。建設から20年以上が経過し、今後さらに老朽化が進むことから、施設設備や器械備品の更新・修繕について、適切かつ計画的に進めるよう努める必要がある。

## 全体総括

経営の健全性・効率性について、当町の病院事業は、平成24年度に指定管理制度の導入以降、健全で効率的な運営を行っており、概ね良好と判断できる。  
しかし、施設の老朽化が進んでいることや、人口減少による地方交付税の減少に伴い、他会計からの負担も減少傾向になることが見込まれる。コロナウイルス感染症への対応として、病床の確保など柔軟な対応が求められている。  
今後の経営環境は厳しさを増すと見込まれることから、中長期的な視点で、計画的な人員確保や機器更新を行っていく必要がある。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。